

IMO（国際海事機関）による船舶用の高発泡消火設備の火災試験の
ガイドラインの概要
(MSC.1/Circ.1384 10 December 2010)

1. 試験対象

機械室、貨物ポンプ室、車両甲板、特殊なスペース、貨物室

2. 試験区画

- ① 面積 100 m²天井高さ 5mの区画
- ② 1200～3500 m³の区画（天井高さ 7.5m以上）

3. 火災モデル

エンジン模型（大きさ 1 m × 3 m × 3 m）での以下の火災を15分以内に消火し、再燃及び火炎の拡大がないこと。

- ・ 上部からの低圧の油噴出及び2箇所のトレイ火災（下部 4 m²、上部 3 m²）

燃料：商用燃料又は軽油

- ・ 上部からの高圧の油噴出 燃料：商用燃料又は軽油

- ・ 側部からの低圧の油噴出 燃料：商用燃料又は軽油

- ・ 上部からの 0/25kg/s の油流出 燃料：ヘプタン

※ 泡放出口は、泡が直接エンジン模型に当たらないように設置

※ 泡放出口の数・配置は製造者の設置マニュアルによる。

4. 試験結果の適用

①の試験区画の火災試験を行ったシステムは、500 m³以下の船内区画に使用できる。

②の試験区画の火災試験を行ったシステムは、試験区画以上の区画に使用できる。

①と②の間の体積の区画については、①の試験で用いた放出率と②の試験で用いた放出率を線形補完した放出率を用いる。ただし、②の区画より小さく、燃烧エンジンやボイラー等がない区画については②の放出率を用いることが出来る。